

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用いただきますようお願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。



- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



- 運搬は必ず2人で行ってください。落下などでケガをすることがあります。
- 棚板の端に重いものを乗せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 棚に体重をかけたり、もたれかかったりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 棚の上にトータルで最大積載質量（等分布）以上となるものを乗せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。
- 棚中段より上に重量物を載せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。
- 1段当たりの最大積載質量 最上段：10kg
中段：20kg
最下段：40kg
- 段差がある床面では必ずアジャスターにてガタつきを調整してください。倒れてケガをすることがあります。
- 移動は必ず2人以上で持ち上げて移動してください。引きずって移動すると破損の原因になります。
- アジャスターは調整範囲（10mm）以内であることを確認（点検）の上、棚面を水平にして使用してください。変形、破損の原因になります。
- 乱暴な取り扱い、改造、分解は絶対にしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 用途以外では使用しないでください。ケガをすることがあります。
- 直射日光や、ストーブなどの高熱をさせてください。変形、変色及び火災の原因になります。
- 高温のものを直接棚の上に置かないでください。変形、変色、破損の原因になります。
- この製品は室内用です。野外、水のかかるところでは使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しいところも避けてください。棚板がたわんだり、変形することがあります。
- ボルトが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。

健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気励行

室内が著しく高温多湿になる場合（温度28°C、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

品質表示

品番	棚板色	寸法（単位：mm）			質量 (単位：kg)
		幅	奥行	高さ	
SLF-B1216 NA	ナチュラル	1200	350	1650	32.0

構造部材

棚板	18mm厚低圧メラミン樹脂化粧板 芯材：パーティクルボード エッジ：PVC樹脂
フレーム	20×20mmスチール角パイプ 粉体塗装：黒色 アジャスター：PP

お手入れ方法

●張地の場合

通常は毛足の柔らかいブラシで表面を軽く叩くか、掃除機で縫い目や隙間にいったホコリを吸い取ってください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を柔らかい布に少量取り、軽く叩くようにして拭き取ってください。その後は、少量の水で濡らしたタオルで洗剤分を取り除いてください。

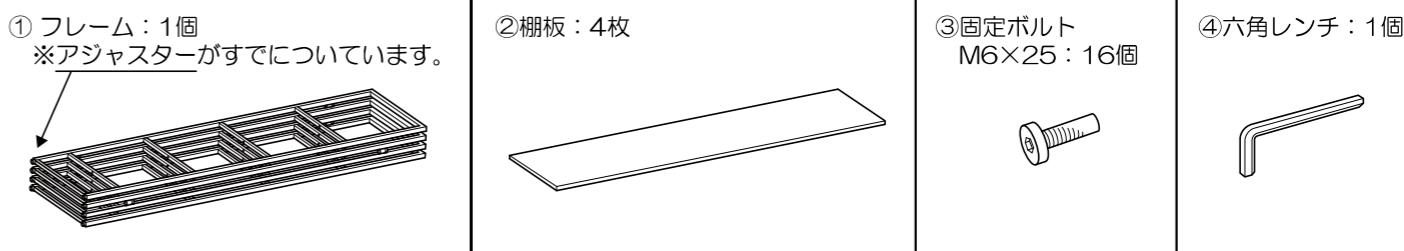
●金属部・樹脂部・木部の場合

通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は硬く絞った布で乾いた布の順で拭き、洗剤分と水分を完全に取り除いてください。

※シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

部材・部品一覧

（組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。）

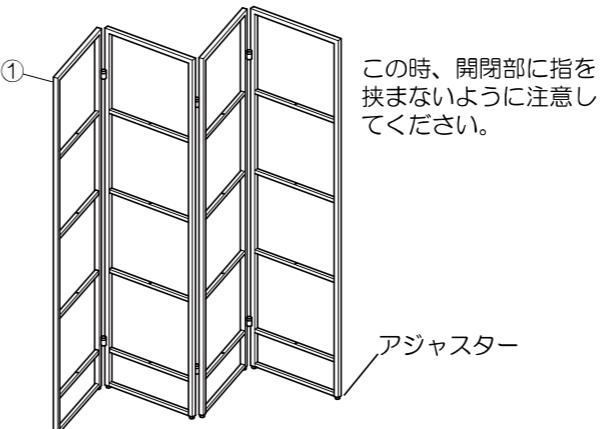


組立方法

- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。

手順1

- ①フレームをアジャスター側が下になるように立ち上げ、下図のように開いてください。

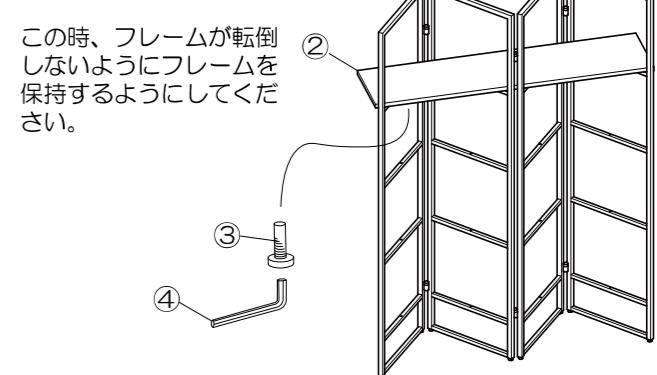


この時、開閉部に指を挟まないように注意してください。

アジャスター

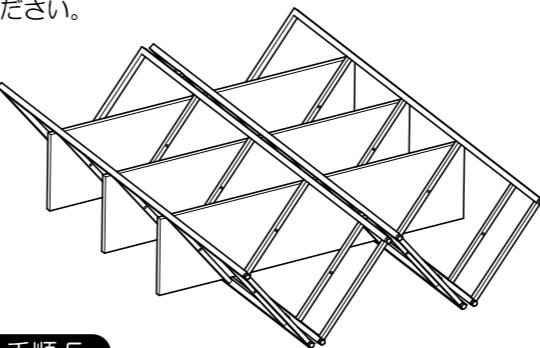
手順2

下図のように、最上段に②棚板を入れ、①フレームの穴位置と棚板のナット位置を合わせ、下側から③固定ボルトを差し込み、④六角レンチで4ヶ所仮締めし、すべてのボルトが組み付いた後、本締めしてください。同様の手順で上から順に棚板を3枚目まで取り付けてください。



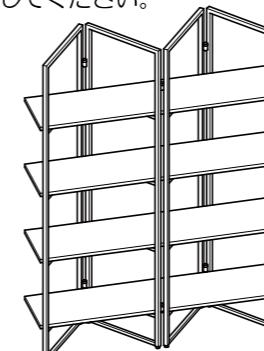
手順3

- 最下段の棚板を取り付けるため下図のように、ゆっくりと横向きに倒して下さい。必ず2人以上で作業を行ってください。



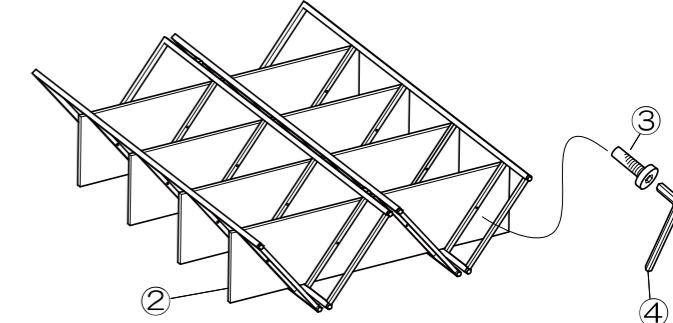
手順5

- アジャスター側が下になるように再度立ち上げ、設置場所へ移動してください。ガタつきがある場合は、アジャスターで調整してください。

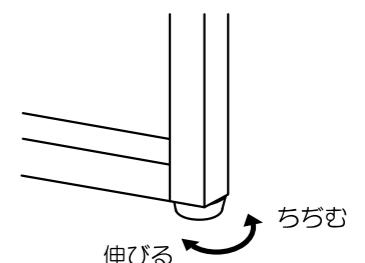


手順4

②棚板を4段目に入れ、①フレームの穴位置と棚板のナット位置を合わせ、③固定ボルトを差し込み、④六角レンチで4ヶ所仮締めし、すべてのボルトが組み付いた後、本締めしてください。



アジャスター調整方法



※調整は10mm以内で行ってください。
※必ず本体を保持しながら2人以上で行ってください。